

「建交労とうきょう」はい
つでもみなさまからの記事
や写真を待っています。

（メール）tohonbuenkouro@sm
ile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

CTG・とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所

全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820) 8644 (代)
fax 03 (3820) 8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる（〒60円）

建交労東京都本部26春闘討論集会開催

仲間のみなさん、日々の組合活動本当にお疲れ様です。12月7日（日）東京都本部は26春闘討論集会をエデュカス東京で開催しました。座長は村上副執行委員長が務めました。冒頭に松田委員長は「私たちの暮らしは物価高騰など依然として厳しい情勢だ。政府は賃上げの呼びかけだけで中小企業では実現できていない。補正予算も暮らしに使われる部分は少ない。高市総理の台湾有事に対する存立危機事態の発言は平和を脅か

す発言であり労働者は平和でなければ生活できない立場から批判する。私たちの要求実現のため、おおいに討論しましょう」と述べました。記念講演として、全労連女性部の寺園事務局長に「ジェンダー平等とセクハラ根絶に向けた労働組合の役割」と題した学習会を開催いただきました。寺園さんは「日本はジェンダーギャップ指数が118位。格差や差別は広がっている」と強調。女性差別撤廃条約実現アクションとして全労連女性部が国連委員に

に分かれて、飲み会のお酒を強要するハラスメントに対して第三者が止めに入るシミュレーションを行うなど、実践形式のワークショップでハラスメントに対する理解がより深まりました。参加者からは「大変わかりやすい講義だった」「今後また学習会の機会をつくって欲しい」などの感想が寄せられています。以下、26春闘方針について当日の提案を抜粋します。憲法25条には「1すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。2国は、すべての生活面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とあります。今日、私たちは生活に困ることなく、将来に不安なく、安全・安心な日常をおく

れているでしょうか。国はそれらを保障する仕組みづくりに後ろ向きです。このことが、各職場だけでは困難を解決出来ない、最大の要因・前提となつていきます。大企業においては同一労働・同一賃金を求めるたたかいを、そして中小企業においては、資材・燃料・労務費などが高騰している実状を、発注者や元請に対し、譲れない要求として訴える、労使での取り組みが必要で、建交労東京都本部には、トラック、バス、鉄道、高齢者、清掃、セメント・生コン、建設・関連、学童、競走、ダンプ、重機、防災職業病など、多岐にわたる業種の仲間が結集しています。改めて、私たちは、単位産業別労働組合（単産）として、それぞれの業種の労働者の、労働条件改善を組織の役割として担っています。春闘においては、それぞれの業種部会の運動を、各職場での要求作

成や組織拡大に活かすと共に、職場の要求を、業種部会の活動を通じて業界全体の改善要求に発展させ、世論に訴える春闘にしようではありませんか。アンケートを非組合の方にも広げ、職場全体の声として要求に反映させ、団体交渉にのぞみましょう。組織拡大においては、是非、建交労東京共済会の3つの共済制度を活用し、組合に加盟するメリットとして多くの非組合の方へアプローチしましょう。討論では時短に協力頂いた文書発言を含め、全体で9名の仲間が、26春闘への意気込みを発言されました。本集会をスタートに、各職場で要求討議を進め、来年1月末の中央本部委員会、そして2月8日（日）東京都本部委員会で春闘方針を決定します。働く方が豊に、幸せになるような職場・業界・社会を目指して、一緒に奮闘しましょう！【笹原 和樹】



団結してがんばろう！！



講師 全労連東京女性部 寺園事務局長



開会挨拶 松田執行委員長



方針提案 笹原書記長



閉会挨拶 石塚副執行委員長

質疑討論

座長
村上副執行委員長

神田支部
石塚 和 書記長



東
神田支部では、
非正規職員の同一
労働同一賃金につ

鉄道東京地
井上 敏 執行委員長



JR東日本は来
年度から定年を6
0歳から65歳に

延長、扶養手当を廃止して子供
手当になり配偶者の手当が無く
なる。アクセスでは12月3日

北部支部
藤田 誠 副執行委員長



高年齢者の仕事確
保について各職場
で奮闘しているが、

今年には多くの職場で仕事を失っ
た。江東は孫請けとなるなど、
入札で取れず多くの仲間を失う
こととなった。新宿区が公契約
条例で1436円の時給となつ
ているため事業団は一律144
0円としている。今後新宿区が
1587円に時給を上げる見込
みのため、事業団でも議論して
いきたい。東京都等に要請しシ
ルバー人材センターだけが育成
団体であるという態度を改めさ
せる。経営の安定化、経営陣の
高齢化と組合の幹部育成が課題。

バス関連支部(京王新労組)
佐々木 仁 執行委員長



バスの人手不足は
深刻で、昨年辺りか

ら都心の各地でバスの減便・路
線廃止・などが発生している。
運輸・建設が残業時間上限規制
適用猶予期間5年を終え、残業
時間の規制と共に賃金が減ると
いう2024年問題。元々長時
間労働、低賃金で人手不足に迫
り打ちをかけた会社は賃上げなど
労働条件を改善せざるを得ない
状況だ。春闘では連合は要求書
を提出もせず、結果的に少数組
合の私たちの要求が正しいこと
が明らかになっている。今年も
ストライキで要求前進をはかる。

三多摩支部
齊藤 芳和 執行委員長



三多摩支部三多
摩トランスポート
分会の取り組みに

ついて、建交労の他に企業内労
組が2つあり、職場アンケート
など組合の垣根を越えて協力を
依頼し結果等をお知らせしてい
る。1つの労組が委員長の退社
に伴い解散した。残された組合
員の組織化を対策したい。4月
から東京の生コン協同組合が一
斉完全週休2日制を取り入れた。
運転手は日給労働者が多かった
ため、日額単価の値上げを実施した。
三多摩はバスや学童、競走など
複数の業種が集まっておりそれ
ぞれの職場の課題を出し合っ
て支部として援助している。

建築設計支部いしずえ分会
古橋 正好 書記長



2025年11
月の物価上昇率は
2・8%と発表さ

れ私たちの可処分所得は目減り
し続けており春闘においても看
過できない。建設・関連部会は
様々な職種があり春闘要求もま
とめることが大変だがそもそも
各職場できちんと春闘が行われ
ることが重要。建築士の報酬に
ついて、算定の基礎となる技術
者単価にランクCを用いる事が
報酬が低く抑えられる温床となっ
ている。建築設計支部の再建、
高齢化等課題は多い。スローガ
ンについて「取るぞ春闘」↓
「勝ち取るぞ春闘」にしては。

建築設計支部
宇津井よりか 執行委員長



東京女性部とし
て今日の学習会大
変参考になった。

飲み会の席等でのハラスメント
について、第3者が介入するこ
とはとても大事と感じた。各職
場で男性には言えないことにつ
いては東京女性部を頼って欲し
い。建設・関連部会の各業種の
状況について、建築設計につ
いては1物件当たりの業務報酬が
低く長時間労働になっている。
ゼネコンについては現場監督が

完全週休2日になっておらず、
建設現場の4週8開所が求めら
れる。来年3月の中央本部主催
ゼネコン要請行動に結集したい。

東部支部
林上 博之 執行委員長



組織拡大につい
て、元全労連副議
長・元JMITU

「実践・組合員増やしの極意」
(学習の友社)という本を読み、
勇気を頂いた。職場に安定した
組合をつくること、労働相談か
ら職場の組合組織化、事件解決
型から職場に組合をつくること
に組合のあり方を変えていくな
ど、学べべきこと多い。組織拡
大には前提として労働相談件数
を増やす必要があり、SNSの
活用など検討すべき。著者に学
ぶ学習会を開催するなど、執行
委員会を検討して欲しい。

神田支部 松崎 守男
副執行委員長(文書発行)



神田支部の取り組
みについて。10月
に第91回定期大会

をトラック健保で開催。常任執
行委員を3名増員し11名体制
で運営。1月12日に春闘討論
を開催する。カンダ4社46職
場グループ会社50職場の合計
96職場に対し1月中旬から2
月下旬の1ヶ月半で職場オルグ
を実施する。職場は岩手県から
福岡県まで点在し1名職場も多
く、直接対話が基本だが限られ
た時間の中でオンラインも活用
し行う。来年組合結成80周年
を迎え伝統を守りつつ未来に向
けて提案型労働組合運動を強化
する。集交に結集し要求前進さ
せる。アンケート活動は職場や
トラック業界の状況を伝えなが
ら意義を発信して取り組む。

組合掲示板

- 1月 6日(火) 8時~26春闘新春宣伝行
動/JR新宿駅南口
- 1月10日(土) 10時~第4回都本部執行
委員会/東京地評地下会議室(大塚駅)
- 1月10日(土) 14時~東京都本部新春旗
びらき/東京地評ラパスホール(大塚駅)
- 1月14日(水) 11時~厚生労働省前宣伝
行動、12時~丸の内デモ、13時~経団連
前包囲行動
- 1月28日(水) 19時~26国民春闘総
決起集会/なかのゼロホール(中野駅)
- 1月31日(土) 13時半~2月1日(日)
第27回建交労中央委員会/台東区民会館
(浅草駅)
- 2月 8日(日) 13時~第31回東京都
本部委員会/東京トラック健保会館(半蔵門
駅・市ヶ谷駅)

